

令和8年度

人間生活学研究科（博士後期課程）

問題・出題の意図・解答のポイント

令和8年1月10日

高知県立大学大学院

筆記試験 外国語 (英語)

[1] 次の英文を和訳しなさい。

(100点)

出典 : Goldkind, Lauri, "Social Work and Artificial Intelligence: Into the Matrix" (2021). *Social Service Faculty Publications*. 19.より抜粋

(https://research.library.fordham.edu/gss_facultypubs/19, 2025.11.23 アクセス)

【出題の意図】

大学院博士後期課程において必要となる英文誌の内容を理解するための英文の読解力をみる。

【解答のポイント】

以下の点が理解でき、適切に訳出されていること。

1. AI (人工知能) を活用する際のソーシャルワークの役割
2. 対個人レベルでのソーシャルワークにおける AI の活用領域
3. ODVIC (オンデマンド仮想カウンセラー) の特徴と導入早期の結果

[2] 次の英文を和訳しなさい。

(100点)

出典 : Iram Iqbal, Polrat Wilairatana, Fatima Saqib, Bushra Nasir, Muqet Wahid, Muhammad Farhaj Latif, Ahmar Iqbal, Rabia Naz and Mohammad S. Mubarak, Plant Polyphenols and Their Potential Benefits on Cardiovascular Health: A Review, *Molecules* **2023**, 28, 6403.より抜粋

(<https://doi.org/10.3390/molecules28176403>, 2025.11.14 アクセス)

【出題の意図】

大学院博士後期課程において必要となる英文誌の内容を理解するための英文の読解力をみる。

【解答のポイント】

食事性ポリフェノールの抗酸化・抗炎症作用などによる心血管疾患の予防・治療効果について、適切に訳出されていること。

領域専門試験（社会福祉学領域）

問 今日のが国では、社会福祉制度・政策的動向として、分野や領域を超えた連携・協働、そしてネットワークの構築が求められている。そのため、社会福祉法に規定された支援会議や、児童福祉法に定められた要保護児童対策地域協議会、障害者総合支援法上の（自立支援）協議会、生活困窮者自立支援法に基づく支援会議等のような会議体の重要性が指摘されている。このような制度・政策的動向をふまえ、会議体が設置される背景を説明したうえで、それに関連した社会福祉の実践、もしくは研究を進めるために重視すべき点について、具体例を示して論述せよ。

(200点)

【出題の意図】

わが国では近年、少子高齢化や人口減少、地域の過疎化、経済的な不安定等が深刻化し、複合的な地域生活課題を抱える当事者・世帯が存在している。そのため、それを支える分野や領域を超えた専門職等から構成する会議体の効果的な運用と実践が求められている。本設問では、このような背景をふまえ、会議体の機能やそこで求められる専門職の役割等について、実践レベル、研究レベルのうち、いずれかの観点から重視すべき点を具体的に論じることができるかをみる。論述内容は、専門知識と論理性、抽象的思考力、分析力、独創性、設問の内容を的確に把握し解答する能力等から評価する。

【解答のポイント】

1. 会議体について、多職種による分野横断的な連携・協働、ネットワークの構築が求められる背景を説明していること。
2. その背景をふまえ、会議体の機能やそこで求められる専門職の役割等について説明しながら、実践もしくは研究レベルで重視すべき点を具体的に論述していること。